

令和元年度自主防災組織リーダー研修会 アンケート結果

参加者 44 組織 66 名

アンケート回答 58 名

問1 性別と年齢

- 性別 -

・男性・・・51名 ・女性・・・5名 ・未回答・・・2名

- 年齢 -

40代・・・4名

50代・・・7名

60代・・・29名

70代・・・17名

未回答・・・1名

問2 研修に参加した感想

とても良かった・・・19名

良かった・・・36名

良くなかった・・・0名

どちらとも言えない・・・2名

未回答・・・1名

問3 今後、研修で実施して欲しい内容(複数回答可)

初期消火・・・13名

救出訓練・・・17名

搬送訓練・・・10名

応急手当訓練・・・15名

炊き出し訓練・・・11名

図上訓練・・・2名

自主防災組織の活動報告・・・13名

避難所運営マニュアルの解説・・・21名

その他・・・3名

(台風への備え。情報収集活動について。

防災と防犯組織との連携。)

問4 自主防災組織を運営するうえで、困っていることや課題など

- ・ 防災時の連絡（警告など）が一度でできる様したい。
- ・ ハザードマップを目にすることがない（機会がない）。
- ・ 地域住人の関心を上げる方法。
- ・ 危機感の共有。
- ・ 安否確認や連絡方法など。
- ・ 団地の住民の年齢層が高いのでどうしたらいいのか分かりません。
- ・ 自主防災会参加人数が増えない。
- ・ 最近発生が多い風水害に対する研修会の開催を希望します。
- ・ 災害前・後の住人安否の確認と公共よりの正しい情報の連絡先。
- ・ 結成初年度であるため、すべての事項についての組織的な対応が疑問であり、不安でもある。
- ・ 具体的に相談できる指導者及び組織が身近にあると助かる。
- ・ 防災訓練に人が集まりにくい（例年10月、11月に開催）
- ・ 年1回、回覧板で案内するが同じ人が多い。”
- ・ 活動している人が固定化している。
- ・ 緊急時の各戸の連絡方法。
- ・ 有事の情報伝達方法。
- ・ 避難勧告への対処（全体での避難行動にするのか。個人に任せるのか。）
- ・ 今後こういう研修会を町内で実施していきたい。
- ・ 災害時の活動中、死傷した時の補償制度を拡充してほしい。
- ・ 組織はあるが、活動・運営の実態がない。
- ・ 19号台風では避難所開設されたが、どのように連絡運営されたのか。
- ・ 組織内会員防災意識の向上。
- ・ 救護マニュアルを作ったら。
- ・ 情報の共有手段をどのように確保するか。
- ・ 世帯数が多いため、備蓄品を十分に準備することができない。
市からの補助があったらいいかと思えます。
- ・ リーダー研修会なので、防災組織をどう運用するか避難所運営などについてお話があるかと思ひ参加しました。
いくつかの自治会で同じ避難所を使うことになると思うので、
どうするのかなどもっと知りたい。
- ・ 防災訓練の住民の参加率が毎年低いです。（年1回開催）